

開催概要

再生エネルギーを主力電源に、と言われるようになってから何年も経過しました。では主力電源とは何なのか、今年の全国大会はそれをテーマにしてみました。

もちろん、量的なことが最重要であることは間違いないでしょう。全電源に占める再生エネルギー比率を上げていくことです。

電力システムでは、自由化、市場化が進められています。脱炭素に価値を持たせることで市場で売れる電源に育てる、これが主力電源への一つの道筋でしょう。小水力は脱炭素ビジネスに乗れるのか、考えなければなりません。

一方小水力発電には、長寿命という特長もあります。100年前に稼働した発電所が今でも現役、というのは他の電源には見られないことです。永続的に発電することも主力電源としての責任ではないでしょうか。しかし、100年後も元気に活躍するためには、適切な保守管理が欠かせません。技術的にどのような対応が必要なのか、これも考えるべき点です。

そしてもう一点、水資源は地域社会にとって最も重要な資源だということも忘れてはなりません。何百年も維持管理されてきた水路が、日本には多数存在します。この資源を地域のために活かしていくにはどうすれば良いだろうか、考えてみましょう。

本大会では、脱炭素ビジネス（第3・第6分科会）、永続させるための技術（第1・第4分科会）、地域裨益（第2・第5分科会）という3つのテーマで分科会を設定しました。ぜひ皆さんと一緒に考えて活きたいと思います。

大会テーマ「主力電源の一翼を担う責任とは？」

～その発電所は100年後も元気に実りをもたらしてくれるか～

開催日	2024年10月31日（木）～11月1日（金）
開催地	埼玉県さいたま市 ソニックシティ 小ホール・ビル棟 B1F 第1～第5展示場
主催	全国小水力利用推進協議会
後援	総務省、文部科学省、農林水産省、国土交通省、環境省、埼玉県、さいたま市 一般財団法人新エネルギー財団、一般社団法人ターボ機械協会、特定非営利活動法人日本水フォーラム
参加費	1,000円（資料代）
事務局	全国小水力発電大会事務局 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 2-11-4 第三高橋ビル 8階 （一般社団法人小水力開発支援協会内） TEL：03-5980-7820 E-mail：taikai@jasha.jp